GM プログラムでは、コア科目を英語で履修すること、またゼミの授業が主として英語で行われることから、多くの学生が英語力の面で心配をしていることと思います。最も心配しているのは、「英語で提供される科目を日本語と同様に理解できるか」だと思います。間違いなく言えることは、「日本語と同様に理解することは不可能」です。それは、英語が外国語である限り、母語と同じように使用することはできないからです。では、諦めますか。そこで諦めるかどうかによって大きく人生が変わります。 3、4年生のゼミを英語で履修したこと、さらには卒業論文を英語で執筆したこと、それらは今後の人生において間違いなく大きな自信になりますし、学生時代に向上させた英語能力は一生の宝になります。「日本の企業に勤めるから英語はできなくていい」のではなく、「英語ができれば、どこの企業にでも行ける」のです。限られた学生時代に「やればなんとかなる!いや、何とかするんだ!」という勢いでGMプログラムに飛び込むのも、悪くないのではないでしょうか。将来必ず役に立ちます。

一方で、理想と現実が違うのも事実です。ここでは、現1年生が日頃どのように英語に触れることで英語力を効率的に向上させることができ、英語で提供される科目を少しでも理解しやすくなるのか、その方法を紹介します。

英語力を総合的に向上させるコツは、『どれだけ英語にどっぷりつかったか』を高めることだと思います。その方法の一つに、TED Talk などの動画を『観まくる』、『聞きまくる』、『読みまくる』ことが挙げられます。これを繰り返すことで、その状況に応じたフレーズを自然に覚えることができ、授業やプレゼンテーションへの理解力が向上するだけではなく、Speaking 能力や Reading 能力も高まります。例えば、TED Talk をまずは字幕なしの状態で見てみて、自分が何パーセントくらい理解できたのか、把握します。これを 3 回繰り返します。次に、英語の字幕をつけて見てみます。そうすると、耳で理解できなかったものが文字として読めるので、そこで音声と語彙が結びつき、内容への理解度が高まります。これをさらに 3 回繰り返します。最後にもう一度、英語字幕なしの状態で見てみて、何パーセントの理解に向上したのか、自分で考えます。見終えてわからなかった箇所があれば、Transcript(英語字幕)を読み、辞書を使って調べても良いと思います。決して日本語の字幕で見てはいけません。英語で理解することに限定してください。英語で『観まくる』、『聞きまくる』、『読みまくる』の活動を繰り返し行う中で、自分の中で理解度がどれほど向上しているのか考えると、自分でその上達に気が付くと思います。英語力はすぐに上がるものではないので、気長にゆっくりやるとよいと思います。これを根気強く継続して繰り返すことで、少しずつ英語力は向上します。

今では大学教員によるプレゼンテーションやレクチャーを TED や YouTube でも観れますので、そういった動画を検索してみるのも良いかもしれません。YouTube の Transcript は正確でないものが多いので、5 分程度で短くてわかりやすくて面白い TED を自分で選ぶと良いと思います。それぞれの学生の趣味や進みたいゼミに応じて、視聴したい内容は異なると思いますので、ここには一般的な TED や YouTube 動画をいくつか紹介します。

[中級者用] Title: How to control someone else's arm with your brain

https://www.ted.com/talks/greg_gage_how_to_control_someone_else_s_arm_with_your_brain

[準上級者用] Title: What causes an economic recession?

https://www.ted.com/talks/richard_coffin_what_causes_an_economic_recession?

[上級者用] Title: How to make stress your friend

https://www.ted.com/talks/kelly mcgonigal how to make stress your friend

1度きりの人生です。大学時代にチャレンジしてみませんか。